

2011年8月8日

アライアンス・バーンスタイン株式会社

【臨時レポート】8月4日のグローバル株式市場の下落について

8月4日のグローバル株式市場では、世界的な景気減速に対する懸念の台頭から、米国S&P 500インデックスが1日の下げ幅としては2009年2月以来最大となるなど、大きく下落しました。

欧州債務問題がイタリアやスペインに波及するとの懸念や、欧州中央銀行(ECB)のトリシェ総裁が景気に対する不透明感に言及したために、今後の景気回復に対する懸念が台頭したことや、米国で発表された先週の新規失業保険申請件数が環境改善を示す内容ではなかったこと、石油の世界最大の消費国である米国の景気回復に懸念が出てきたことを嫌気して原油価格が大幅に下落したことなどが、今回の株価下落の背景となりました。

欧州中央銀行が主要政策金利を1.5%に据え置くと同時に、金融市場の安定化の観点から債券買い入れプログラムの再開と新たな流動性供給案を発表しましたが、金融市場への直接的な影響は限定的でした。

米国株式市場では、NYダウ平均、S&P 500インデックスの下げ幅は4%超、ナスダックについては5%を超える下げ幅となり、年初来リターンでもこれまでの上昇幅を失い、マイナスに転じました。また新興国株式市場でも同様の動きが広がっており、特にブラジル株式市場では、発表された一部企業業績が事前予想を下回る内容であったこともあり、ブラジル・ボベスパ指数は5.7%の下落となりました。

業種別で見ると、米国では原油価格の大幅下落が嫌気されたエネルギー・セクターの下落が顕著であった一方で、欧州株式市場では、エネルギー・セクターに加えて、欧州ソブリン問題を背景とする金融セクターの下落が市場の下げを主導しました。

今後については、これまで発表された4-6月期の企業業績のうち、米国S&P 500インデックス採用企業の7割程度は事前予想を上回る内容となっていることは好材料としてあげられます。一方で、今後の米国や中国などの景気減速懸念や、欧州債務問題の動向、新興国を中心としたインフレに対する懸念などから、投資家がリスク回避の動きを一段と進める可能性もあり、8月5日(現地時間)に米国で発表される7月の雇用統計に注目が集まっています。アライアンス・バーンスタイン*としては、引き続きそれらの状況を十分に注視していく所存です。

*アライアンス・バーンスタインには、アライアンス・バーンスタイン・エル・ピーとその傘下の関連会社を含みます。

当資料は、2011年8月4日現在の情報を基にアライアンス・バーンスタインが作成した資料であり、いかなる場合も当資料に記載されている情報は、投資助言としてみなされません。当資料は信用できると判断した情報をもとに作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また当資料の記載内容、データ等は作成時点のものであり、今後予告なしに変更することがあります。当資料で使用している指数等に係る著作権等の知的財産権、その他一切の権利は、当該指数の開発元または公表元に帰属します。

【主要株式市場の収益率(8月4日)】

	前日比(%)	年初来(%)
NYダウ工業株 30 種平均	-4.3%	-1.7%
S&P 500 種指数	-4.8%	-4.6%
ナスダック総合指数	-5.1%	-3.6%
英国 FT100 株価指数	-3.4%	-8.6%
ドイツ DAX 株価指数	-3.4%	-7.2%
フランス CAC 株価指数	-3.9%	-12.7%
ブラジル・ボベスバ指数	-5.7%	-23.8%
ロシア MICEX 指数	-2.1%	-4.0%

以上

当資料についての重要情報

当資料は、投資判断のご参考となる情報提供を目的としており、勧誘を目的としたものではありません。特定ファンドの取得をご希望の場合には当該ファンドの目論見書をご覧ください、投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。下記の内容は、ファンドをお申込みされる際に、投資家の皆様にご確認いただきたい事項としてお知らせするものです。

■ ファンドのリスクについて

アライアンス・バーンスタイン株式会社の設定・運用するファンドは株式・債券等の値動きのある金融商品等に投資します(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動し、投資元本を割り込むことがあります。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドが投資した資産の価値の減少を含むリスクは、ファンドの受益者に帰属します。リスクの要因については、各ファンドが投資する金融商品等により異なりますので、お申込みにあたっては、各ファンドの目論見書をご覧ください。投資信託は預貯金と異なります。

■ お客様にご負担いただく費用:ファンドのご購入時や運用期間中には以下の費用がかかります。

- 申込時に直接ご負担いただく費用: 申込み手数料 上限3.15%(税込み)です。
- 換金時に直接ご負担いただく費用: 信託財産留保金 上限0.5%です。
- 保有期間に間接的にご負担いただく費用: 信託報酬 上限1.974%(税込み)です。

その他費用: 上位以外に保有期間に応じてご負担いただく費用があります。目論見書、契約締結前交付書面等でご確認ください。

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的なファンドを想定しています。費用の料率につきましてはアライアンス・バーンスタイン株式会社が運用するすべてのファンドのうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。